

**授業概要**

初めて社会福祉を学ぶ学生に、社会福祉の成立の背景、歴史的発展、我が国の福祉の変遷などをわかりやすく講義する。その後、各論に移り、高齢者・障害者・子ども・家庭、それぞれの制度を概説する。最後に社会保障について講義し、社会保険や生活保護制度を読み解くことにより、私たちの生活と福祉施策の関係を考察していく。

**授業計画**

第1回	私たちの生活と社会福祉
第2回	社会福祉の歩み（世界編①）救貧法～社会事業の成立
第3回	社会福祉の歩み（世界編②）福祉国家～近年の改革
第4回	社会福祉の歩み（日本編①）中世～近世
第5回	社会福祉の歩み（日本編②）近代～現代
第6回	少子高齢社会の影響
第7回	社会福祉基礎構造改革と現代福祉
第8回	高齢者の福祉
第9回	障害者の福祉
第10回	子どもと家庭福祉
第11回	生活保護
第12回	現代社会と社会保障①医療・介護保険
第13回	現代社会と社会保障②労働保険
第14回	現代社会と社会保障③年金保険
第15回	まとめ
第16回	テスト

**到達目標**

私たちの生活の中で「福祉」がどのように生かされているのかを知ることにより、福祉が今後どのように発展し、そのためにはどのような改革が必要なのか、ひとりひとりが考え、自らの意見を語るができるようにすることを目標とする。

**履修上の注意**

授業では必ずノートを取り、翌週持ってくること。

**予習・復習**

テキストの前回学んだ部分、及びノートから、授業の初めに毎回テストを行う。

**評価方法**

学期末試験 60%、小テスト・レポート 30%、受講態度 10%

**テキスト**

『社会福祉を学ぶ』山田美津子他 みらい  
9784860153830